

はらか

教育目標
ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成
～ 笑顔 挑戦 思いやり ～



重点的に育成を
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

人権月間の取組

6月は「心の絆を深める月間」でしたが、本校では、6月1日から7月8日までを第1次人権月間として、人権意識の高揚を図る様々な取組を行ってきました。運営委員会が企画した「腹赤小いいところさがし」では、日頃のありがとうを伝えたり、友だちのいいところ探しをしたりしました。書かれたものは、給食の時間に紹介がありました。また、それぞれの学級で、人権標語に取り組みました。書かれた標語の中で良かった作品は、児童玄関に掲示する予定です。さらに、7月7日(木)の授業参観では、人権学習の授業を公開しました。暑い中でしたが、多数の保護者の皆様に参観いただきありがとうございました。



人権擁護委員の皆様によるスマホケータイ安全教室(5年生対象)

体育委員会主催ドッジボール大会

6月に体育委員会主催によるドッジボール大会が昼休みに行われました。低学年の部、中学年の部、高学年の部の大会が設定しており、参加した子ども達は思いっきり体を動かし楽しそうでした。体育委員の子ども達は、参加チームを募ることから始め、大会では計時や審判などを自分達でしっかり運営して盛り上げることができていました。こういった取組が、主体的に行動する態度を育み、自己有用感の向上にもつながると感じました。「他にも何か大会を考えているのかな?」の問いに「長縄大会とかをします。」と答えてくれた体育委員さん。次回も期待しています。



ABCの取組

今年度から推進している5つのABC。この取組は、心を育て、落ち着きのある学校生活を過ごさせることを目的としています。よくできてきたものもありますが、まだまだ十分でないものもあります。



チャイム黙想：気持ちを整え、授業に集中できるようにします。



揃える：靴と雑巾はまあまあ揃っていますが、スリッパが・・・

夏休み中のプロジェクト会議で夏休み明けの具体的実践事項について協議し、取組の徹底を図っていきたくと考えています。

今年の梅雨明けは例年より早く、連日猛暑が続いています。また、新型コロナウイルスの感染も拡大しており、熱中症対策とコロナ対策の両方で頭を悩ませています。そのような中で、昼休みには外で思いっきり遊んでいる姿を見て、腹赤っ子の逞しさを感じます。(低学年は虫取りがマイブームのようです。)もうすぐ夏休みですが、事故に遭わないよう充実した夏休みを過ごしてほしいものです。自転車の乗り方など、家庭でのご指導を繰り返しお願いいたします。